

基金（保険料相当額）到達に伴う
「大同生命×justInCase 中小企業支援プロジェクト ～無償提供版コロナ助け合い保険～」
の販売終了

T & D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗、以下「大同生命」）と、株式会社 justInCase（代表取締役：畑 加寿也、以下「justInCase」）は、中小企業の皆さまに無償提供しておりました「コロナ助け合い保険」が、当初予定していた基金上限（保険料相当額・1億円）に到達したことから、本日をもって販売終了したことをお知らせいたします。

大同生命は、新型コロナウイルス感染症の不安の中で働く中小企業の皆さまをご支援するため、社会貢献活動の一環として基金を拠出し、2020年11月より justInCase の「コロナ助け合い保険」の無償提供を開始しました。2021年8月には新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、無償提供期間を1年から2年に延長しています。

このたび、本プロジェクトによる「無償提供版コロナ助け合い保険」は1万名以上のお客さまにご加入いただき、基金上限に達したことから、当保険の販売を終了します。

なお、無償提供した契約の利益（保険料から給付・事業費を除いた金額）は医療従事者に寄付（2022年4月予定）し、中小企業と医療従事者の両方を支援してまいります。

大同生命および justInCase は、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願い、引き続き皆さまに「安心」をお届けしていくとともに、中小企業支援に向けた様々な取り組みを実施してまいります。

本プロジェクトによる「無償提供版コロナ助け合い保険」は販売終了となりますが、justInCase の通常の「コロナ助け合い保険」は継続して販売しておりますので、ご加入をご検討される場合は 以下の URL をご覧ください。

<https://medical.justincase.jp/>

<コロナ助け合い保険に関するお問い合わせ先>

justInCase PR/広報 pr@justncase.jp

以上